発行月：平成26年9月　家族新聞　第338号

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
編集者：代表幹事　髙橋賢一
連絡先：市民活動支援センター
尾張旭市渋川町三丁目5番地7
（渋川福祉センター内）
TEL　0561-51-2878

▲全員の集合写真。

2014年9月6日(土)13:00～15:30 尾張旭市あさひこども環境教室。

第Ⅱ部　場所　渋川福祉センター3階研修室

ESD「PR隊」

パフォーマーによる、バルーンアートやテーブルマジックなどを使ってのESDのPRやESD普及啓発の展示などを実施して、ESDユネスコ世界会議を十一月開催に盛り上げさうと派遣されたユニットです。

今回は3点のステージコンテンツを子供達に用意した。

①ESDってなんだろう。
②ESD de ○×クイズ
③ESDクエスト
読み聞かせ。

ESD発・地球プロジェクトの皆さんも一生懸命活動してくれました。世界会議だけでなく、終ったあとが本番です。私達の取組んでるいろいろな活動はすべてESDの活動なのです。

これからはいかに学校教育のカリキュラムに取り入れるかがこれからの非常に大切な大切なことなのです。ユニーさん今回は本当にお世話になりました。

▶ピアゴ店長さんから土産をもらう子供達

子供達には今日一日御苦労さんでした。グループで環境社会貢献部より「お土産」が子供達に出ました。

- エコバッグ　・環境レポート
- こども環境レポート
- 環境ワークシート
- クリアファイル・温度計シール
- エコレコ冊子
- 認定証・名札・名札ケース

「ESD愛・地球プロジェクト」

- スイートマジック。
- SKE48のBOOK。
- ESDクエスト。

あさひこども環境教室には尾張旭市の環境課が企画に先頭に立って協力下さいました。心から感謝致します。

この活動を子供達と共に持続可能して取り組んでいきます。

▲子どもたちに人気のバルーンアート作品を配布。作品を作りながら、ESDについて解説しています。

▼真剣にESDの読み聞かせ。

▶「ユニーグループホールディングスでは「未来の子供達に美しい自然を残したい」」テーマにESDに協力しています。